

平成31年度 杉並区交流協会 事業報告（4月～3月）

1. 在住外国人の支援に関する事業

事業名	内 容	参加者数
<p>ウェルカムパーティー 5月18日（土） 区立杉並第一小学校</p>	<p>杉並警察署、杉並消防署、区防災課、区土木管理課、清掃事務所、東京ガス、葛飾福祉工場、河北病院、丸美屋食品の協力により実施。 新たに区民となった外国人や既在住外国人と日本人が、ゲームや昼食づくりをして交流を深めた。併せて、防災訓練、ロープワーク、初期消火訓練、非常持出しグッズ紹介、ガスの安全な使用方法、交通安全ルールやごみの分別体験、防災地図アプリ「すぎナビ」など、生活する上で必要な情報や防災訓練を行った。 &lt;参加者国籍・地域&gt; 28ヶ国・地域 アメリカ、アルゼンチン、インド、インドネシア、韓国、カナダ、カンボジア、キルギス、コスタリカ、シンガポール、スウェーデン、タイ、ネパール、フィリピン、ブラジル、フランス、ベトナム、ペルー、ペルシャ、マダガスカル、ミクロネシア、ミャンマー、モンゴル、ラオス、中国、台湾、香港、日本</p>	<p>外国人 81名 日本人 38名 子ども 3名 関係者 105名 通訳ボラ 4名 職員 15名  計 246名</p>
<p>日本語ボランティア講座 ～はじめの一步～</p>	<p>在住外国人の増加に伴い、日本語学習者が増えているため、日本語ボランティアに興味のある方や語学ボランティアの方を対象に、日本語ボランティア教師を始める動機づけとなるような内容の講座を開催した。 講師：山形 美保子（日本語教師） ① 8月20日（火）18:30～20:00 区民対象 ② 10月15日（火）18:30～20:00 区民対象 分庁舎4階会議室</p>	<p>受講者 ① 51名 講師1名 ②44名 講師1名 計97名</p>
<p>外国人とのコミュニケーション講座 ～やさしい日本語～</p>	<p>東京2020オリンピック・パラリンピックの開催や外国人観光客の増加に対応し、簡単な日本語を使って外国人とコミュニケーションをとる方法を学ぶ講座を開催した。講師：深田 みのり（日本語教師） ① 4月11日（木）11:30～13:00 交流協会会議室（ごみの分別方法） ② 6月6日（木）13:00～17:00 分庁舎3階会議室 外国人ボランティア：ブルガリア、イギリス、韓国、中国、ミャンマー、ベトナム、ベラルーシ ③ 10月7日（月）13:30～17:00 分庁舎4階会議室 外国人ボランティア：フランス、ブルガリア、イギリス、チリ、フィリピン、モンゴル、韓国、中国、ベトナム、ベラルーシ、ネパール</p>	<p>受講者 ①19名 参加者 清掃事務所職員10名 （説明者・指導員） 講師1名 ②17名 講師1名 ③33名 講師1名 計82名</p>
<p>外国人相談 （外国人サポートデスク、事務局）</p>	<p>『外国人サポートデスク』を週2回（毎週月・金曜日）午前・午後の2コマを開設 その他に第1・3水曜日の午前にネパール語を開設 14名のボランティア相談員が4言語（英語、韓国語、中国語、ネパール語）で対応 &lt;外国人サポートデスク実績&gt; ● 4月（18回実施） 相談件数：サポートデスク 14件、事務局 13件 計27件 ● 5月（15回実施） 相談件数：サポートデスク 11件、事務局 22件 計33件 ● 6月（18回実施） 相談件数：サポートデスク 13件、事務局 24件 計37件 ● 7月（18回実施） 相談件数：サポートデスク 14件、事務局 11件 計25件 ● 8月（18回実施） 相談件数：サポートデスク 9件、事務局 9件 計18件 ● 9月（16回実施） 相談件数：サポートデスク 12件、事務局 11件 計23件 ● 10月（16回実施） 相談件数：サポートデスク 7件、事務局 19件 計26件 ● 11月（19回実施） 相談件数：サポートデスク 11件、事務局 12件 計23件 ● 12月（18回実施） 相談件数：サポートデスク 11件、事務局 7件 計18件 ● 1月（16回実施） 相談件数：サポートデスク 12件、事務局 9件 計21件 ● 2月（18回実施） 相談件数：サポートデスク 12件、事務局 16件 計28件 ● 3月（16回実施） 相談件数：サポートデスク 11件、事務局 3件 計14件 相談件数 293件</p>	

外国人のための 無料専門家相談会 2020年2月8日(土) セッション杉並	弁護士、行政書士、税理士、社会保険労務士などの専門家が、語学ボランティアの協力も得て、外国人が抱える問題の相談会を開催した。 相談者 28名、専門家 13名、その他関係者 25名 計66名 (相談者の国籍16か国)
語学ボランティアの 登録・派遣	語学ボランティア ● 語学ボランティア登録数 567名 (第一言語：英語469名、中国語26名、その他72名) ※3月31日現在 (英語・中国語・イタリア語・スペイン語・フランス語・ポルトガル語・韓国語 ・インドネシア語・ドイツ語・ベトナム語・タイ語・ロシア語) ● 派遣実績 118名(通訳・翻訳82名/講師派遣36名) ※3月31日現在 言語(英語・中国語・韓国語・イタリア語・ネパール語・ベトナム語・タガログ語・スペイン語) <依頼先> 防災課、区民生活部管理課、国保年金課、スポーツ振興課、杉並保健所、区立小・中学校、大学 文化・交流課、JCOM、日フィル、杉並テキサス交流プロジェクト、杉並ユネスコ協会、阿佐谷七 夕まつり連合会、児童相談所、ごみ減量課、納税課など
日本語教室	3つのボランティアグループが協会の会議室で日本語教室を実施 ● LTC友の会(週2回・毎火曜日午前・午後、木曜日午前) ● ALLグループ(週3回・毎月・金曜日午前) ● 日本語交流クラブ(週1回・毎水曜日午前)

## 2. 国内外の自治体交流の推進

事業名	内容	参加者数
名寄市白樺まつりへの 阿波おどり団の派遣 6月16日(土) ～18日(月)	名寄市風連町で開催された「第40回ふうれん・白樺祭り」に高円寺阿波おどり訪問団を派遣した。祭りは雨天のため中止となっていたが、祭り前日はふうれん地区で行われた前夜祭に出演したほか、前日及び当日に特養ホーム等市内3か所において阿波おどりを披露し名寄市民との交流を深めた。	踊り連 31名 区・協会職員 3名  計 34名
杉並の魅力発見ツアーの受 け入れ 10月25日(金) ～27日(日)	区と名寄市の交流自治体協定締結30周年を記念し、名寄市が実施した阿佐谷ジャズストリート見学等を目的とした杉並区訪問ツアーの受け入れを行った。他に区内の巨大施設見学や環七地下調節池見学等を通じて杉並区の魅力を知ってもらおうと共に、市民交流(ホームビジット)を行い両自治体の交流を深めた。 25日(金) 杉並清掃工場見学/神田川・環状七号線地下調節池見学 26日(土) 阿佐ヶ谷ジャズストリート見学/ホームビジット(交流会) 27日(日) 座・高円寺見学/杉並アニメーションミュージアム見学	参加者 16名 市職員 1名 区職員 5名  計 22名
東吾妻ふるさと祭への阿波 おどり団の派遣 9月14日(土)	東吾妻町で開催された「ふるさと祭」に、高円寺阿波おどり親善訪問団を派遣し、阿波おどりを通じた友好交流を図った。祭りには、杉並区以外に地元の上州いわびつ連のほか、近隣自治体からも5連のおどり団の参加があり、演舞終了間際には町民と参加連と一緒に合同演舞を行うなど、祭りの盛り上げに協力した。	踊り連 31名 区・協会職員 2名  計 33名
高円寺阿波おどりの 受け入れ 8月24日(土)	第63回東京高円寺阿波おどりに7交流自治体の阿波おどり連を受入れ、交流自治体連として縁と結の2連構成で踊ってもらい大会の盛り上げに協力してもらった。 ◆名寄市：20名 ◆東吾妻町：12名 随行1名 ◆小千谷市：11名 随行1名 ◆北塩原村：16名 ◆南相馬市：25名 随行1名 ◆青梅市：20名 随行5名 ◆南伊豆町：11名 随行1名 ◆区・協会職員：10名	連合計 124名 区・協会職員 10名  計 134名

初夏のなよろを 楽しむツアー  6月21日(金) ～23日(日)	北海道名寄市と杉並区の交流自治体協定締結30周年を記念して、名寄訪問ツアーを実施した。ツアーの中では、そば打ち、陶芸、ステンドグラスの体験や市長、議長はじめ地元市民との交流を行った。また、名寄ジャンプ台でのサマージャンプ(練習)見学など名寄市ならではの貴重な体験ツアーとなった。	参加者 27名 区・協会職員4名  計31名
フェスタ南伊豆への 阿波おどり団の派遣 10月20日(土) ～21日(日)	南伊豆町で開催された「フェスタ南伊豆」に阿波おどり親善訪問団を派遣し、阿波おどりを通じて南伊豆町との交流を深めた。また、開設2年目を迎えた高齢者介護施設の「エクレシア南伊豆」や下田市にある「みくらの里」においても阿波おどりを披露し、入居者に喜ばれた。	踊り連 31名 区・協会職員2名  計33名
台湾友好親善ツアー2019 「台東」 12月13日(金) ～16日(月)	今年で4回目となる台湾友好親善ツアーは、台湾最南端の墾丁及び東南部の台東市を訪れ、原住民集落への訪問等、日本のツアーが訪れる機会が少ない台湾南部の魅力を参加した区民に体感してもらった。	参加者 31名 区職員等 5名  計36名
青梅市観梅市民まつりへの 阿波おどり団の派遣 2020年3月8日(日)	新型コロナウイルス感染拡大の影響により、まつりが中止となったため派遣を行わなかった。	
東京高円寺阿波おどり台湾 公演2019 (おどり団の派遣) 4月26日(金) ～4月29日(月)	台湾と日本の文化相互理解交流、また、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会開催を見据えた区の観光客誘致の一環として、3回目となる今回の公演は、台北市を中心としたAグループと高雄市、雲林県を中心としたBグループに分かれて公演を行い、各公演会場は多くの観客が詰めかけ好評だった。 (東京高円寺阿波おどり振興協会との共催事業)	踊り連 159名 その他関係者 46名  計205名
中学生親善野球大会 台湾応援ツアー 12月26日(木) ～29日(日)	今年で9回目となる台湾との中学生親善野球大会に参加する選手の保護者を対象に応援ツアーを実施し、杉並と台湾の友好親善に寄与した。 大会には台北市、杉並区、南相馬市から9チームが参加した。	参加者 10名 協会職員 3名  計13名

### 3. 多文化共生社会の相互理解の向上

事業名	内容	参加者数
異文化理解講座  ・イタリア文化理解講座 ～ティラミス作りとお話	6月27日(木) 14:00～15:30 イタリア出身でイタリア語講座のラウラ・グロッセッセルさんに簡単に美味しいティラミスの作り方とイタリアについてお話をいただいた。	受講者 15名 講師 1名 協会職員 3名
・外国人のための茶道体験 プログラム	11月6日(水) ①13:30～15:30 ②17:30～19:30 11月28日(金) ③17:30～19:30 区内に住む外国人を対象に、茶道紹介・体験を通して、日本文化の理解を進めるとともに交流を図った。 <参加者国籍・地域> 10ヶ国・地域 中国、台湾、韓国、ベトナム、フランス、アメリカ、カンボジア イギリス、ミャンマー、ドイツ	① 参加者 21名 ② 参加者 19名 ③ 参加者 20名 計60名 協会職員 8名 講師・ボランティア 21名 計89名
・日本・日本語を学ぶ留学生 と交流しましょう	留学生7名が、母国の学校や教育をテーマに日本語で紹介し、参加者と日本語で会話をした。 明治大学国際日本学部講師(ファシリテーター) 奥原 淳子 11月15日(金) 10:00～11:45 区役所分庁舎	参加者 19名 留学生 7名 協会職員 3名 ファシリテーター 1名 計30名

すぎなみフェスタ 11月2日(土)、3日(日) 桃井原っぱ公園	外国人の案内所を開設し、外国人が区内最大の秋祭りである「すぎなみフェスタ」を楽しむ環境づくりを整えるとともにインターナショナル・カフェというコンセプトで、飲み物等の販売を通じて祭りを盛り上げた。	ボランティア 21名 協会職員 8名  計 29名
英語コミュニケーション講座(入門・初級)【前半】 5月27日～7月8日 毎週月曜開催(全7回)	普段英語を使う機会がない区民の方を対象に、講師が選んだ記事やトピックを中心に英語に慣れ親しみ、英語でのコミュニケーションを楽しむ講座として開催。講師：クリス・ストロール先生(カナダ) 入門 ①13:30～15:00 初級 ②15:30～17:00(2クラス)	受講者 22名 (クラス①7名 クラス②15名) 講師 1名
英語コミュニケーション講座(初級・初中級) 9月30日～11月27日 毎週月曜開催(全7回)	後期講座として、英語コミュニケーション講座の入門クラスと初級クラス講座を開催した。 入門 ①13:30～15:00 初中級 ②15:30～17:00 講師：クリス・ストロール先生	受講者 23名 (クラス①11名 クラス②12名) 講師 1名
イタリア語講座(入門) 9月5日～11月7日 毎週木曜開催(全10回)	イタリア語の基礎や文化を学び、異文化やその言語に慣れ親しむ。歌やスライドを通じてイタリア語の発音方法を学ぶ講座を開催した。講師：ラウラ・グロッセツレ先生(イタリア) クラス 13:30～15:00(1クラス)	受講者 12名 講師 1名
中国語入門特別講座 4月4日～4月18日 毎週火・木曜開催(全5回)	4月下旬の東京高円寺阿波おどり台湾公演に参加する阿波おどりのおどり手を対象として、現地の人との簡単なコミュニケーションを図るための講座を開催した。 講師：福智 文恵先生(北京語) 19:30～21:00	受講者 55名 講師 1名
まるごと台湾フェア 9月7日(土) セシオン杉並	7回目となった「まるごと台湾フェア」今年もセシオン杉並で多くの来場者を集め開催した。 ・展示室では、観光案内や書籍・雑貨などの紹介と販売(杉並と台湾の中学生野球交流や阿波おどり交流を写真で展示) ・講演スペースでは、藤樫 寛子氏「台湾原住民の文化について」、渡邊 義孝氏「台湾リノベ建築の最前線」、稲見 公仁子氏「映像で見る芸の継承と変遷」等の講演 ・ホールでは、映画「星空」の特別上映会及び原作絵本の朗読とスライド上映 ・中庭では、台湾グルメと物産販売	入場者 約2,600名 (内 星空 来場者 236名含む)  スタッフ関係者 52名 計 2,652名
海外文化セミナー イタリア 12月7日(土) セシオン杉並	東京 2020 オリンピック・パラリンピックに参加するイタリアビーチバレーチームが区内で事前キャンプを行うことを記念して、イタリアをテーマに、講演会、展示、観光案内等を内容とした海外文化セミナーを開催した。 イタリア政府観光局三浦真樹子氏やフェロートラベル今井脩平氏からイタリアの様々な魅力溢れるお話しいただいたほか、クリスマスのテーブルデコレーション作りやオリーブオイルセミナーなどのワークショップも行い、参加いただいた方に広くイタリアの文化を紹介することができた。	参加者 300名 スタッフ・関係者 26名  計 326名
日本語スピーチ大会 2020年3月7日(土) 区役所第四会議室	外国人に日本での生活の体験談や自国と日本の文化の違いなどを日本語で発表してもらい、参加者との相互理解を図るとともに、日本語の語学力向上の機会とした。 今回のスピーチ大会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、審査員、関係者、発表者のみの無観客での開催となった。また、エベレスト・インターナショナル・スクールのスピーチやダンス、和楽器演奏も中止とした。 発表者は、外国人 10名(7ヶ国)による日本語スピーチ。(当日2名欠席) 中国、モンゴル、ベトナム、カンボジア、カナダ、アメリカ、フランス	発表者 10名 審査員・スタッフ・関係者 27名 計 37名

#### 4. 交流協会の広報及び情報提供に関する事業

事業名	内容
(1) 協会報等の発行	① すぎなみ交流ニュースの発行 (年4回 各6,500部) 協会の交流事業や外国人に関わる行政情報を幅広く収集し、会員・区民・外国人・関係機関等に提供した ● 発行時期： 7月・10月・1月・4月 ● 配布先： 会員・レターフレンド(外国人会員)・区施設・区広報スタンド・交流自治体・JR・私鉄各駅・郵便局・その他関係団体 ② ニュースレターの発行 (年8回・各1,500部) 協会の会員及び関係者に向けタイムリーに協会の事業や各種情報を提供する。 ● 発行時期： 5・6・8・9・11・12・2・3月 ● 配布先： 会員・レターフレンド(外国人会員)・関係機関
(2) 協会ホームページ等の運営	① ホームページ アクセス数：平均37,615件/月 セッション：平均5,966件/月 ② Facebook ページ 協会ページ「いいね」の数：1,686件※10月1日現在
(3) 会員制度の運営	交流事業を支える組織としての会員制度を維持し、その発展に努める。 ① 賛助会員：195名(会費1,000円) ② レターフレンド(外国人会員)：216名(会費無料) ③ 法人賛助会員：2団体 ※3月31日現在
(4) サポート委員制度	サポート委員 交流事業に関心のある区民に、サポート委員として協会の事業の運営や、協会報の作成などの活動を行っていただいている。(広報担当5名 事業担当10名)
(5) コミュかるショップの運営	「区内で一番すぎなみが集まる場所」というショップの理念の下、区内の商店街や交流自治体と連携してフェアを実施するなどしてコミュかるショップを運営。 4月1日(月)～12日(金) なみすけフェア 8月1日(木)～9日(金) 阿佐ヶ谷七夕フェア 9月9日(月)～20日(金) 名寄フェア 10月1日(火)～11日(金) なみすけフェア 12月2日(月)～13日(金) 名寄餅フェア 3月2日(月)～13日(金) 南相馬市応援フェア <出張販売> 10月26日(土) 阿佐谷ジャズストリート(阿佐ヶ谷駅南口噴水広場) 11月3日(日) すぎなみフェスタ(杉並会館) 2月1日(土) 名寄自然体験事業報告会(セシオン杉並)